

身近な場所の海拔の確認を

11/7~30

市内約260カ所に海拔表示看板を設置



11月7日(月)から30日(水)まで、市は、道内で初めての取り組みとして、市内の電柱に海拔表示看板を設置しました。

この看板は、市の津波対策の一環として、市民の皆さんに普段生活している場所の海拔を知っていただくとともに、津波発生時の避難にも役立つため、市内の主に海拔10m以下の場所で、幹線道路の交差点に建つ電柱約260カ所に海拔表示看板を設置することとしたものです。

設置作業初日、中央町では、市が委託した業者が、『津波に注意 この地面は海拔3.1m』と大きく書かれた縦40センチ、横33センチのトタン製看板を、大人の目の高さに合わせて電柱にしっかりと取り付けていました。

取り付け後、道行く市民は、足を止め、看板に書かれた海拔を確かめていました。

▲写真は、中央町の看板設置の様子

住み良いまちづくりを目指して

10/17~11/22

平成23年度地区懇談会

10月17日(月)から11月22日(火)まで、市は、市内10会場で『平成23年度地区懇談会』を開催しました。

この懇談会は、各地区連合町内会から提出された地域の課題や活性化などのテーマを基に、市民の皆さんと市長以下市の幹部職員が懇談を行うとともに、市が施策や計画などを情報提供するもので、毎年開催しています。

今年も、防災対策や川の管理などの解決に向け意見交換したほか、地震・津波対策や除雪作業などについて、市から情報提供を行い、参加者は活発な議論を展開していました。



▲美園・若草地区で行った地区懇談会の様子